



ひがしの子

親子ふれあいフェスティバルにご参加くださり ありがとうございました！

5月18日土曜日は、親子ふれあいフェスティバル（地域ウォークラリー）に、ご参加くださり、ありがとうございました。お天気にも恵まれ、（暑かったですが・・・）子どもたち、保護者の皆様の笑顔がたくさん見られました。この長森という地域は、とても温かく、幼稚園のことも大事にしてくださっています。その幼稚園の周りをウォークラリーで回することで、幼稚園の周りのことを知ったり、虫などを見つけたりして、また、興味が広がったりしたのではないかと思います。暑いなか、お子さんの発見や興味に寄り添いながら、チェックポイントを回ってくださりありがとうございました。

ゴールで多くの子どもが自分の見つけた宝物を見せてくれました。宝物入れの中に、虫を入れている子どもも多く、本当に虫好きな子どもが多いなと思いました。その他、葉っぱなどを見せてくれる子どももいましたよ。

行事の後も、クラスで見つけた宝物について話したり、園内宝探しをしたりと、遊びや気持ちはつながっていました。年長さんは、遊びの中でタブレットもより考えて活用するようになりました。

今後も親子での行事がありますので、ぜひ、楽しく参加してくださいね。



5月のある一場面から・・・

ある日、砂場で年長さんが面白い遊びをしていました。ビールケースでジャンプする場を作り、砂山に跳ぶ遊びです。ビールケースを砂場にしっかり固定しているので、足元は砂をジャンプするより跳びやすいようです。どこまで跳べるか・・・そんな挑戦をしていました。楽しそうな様子に、年中さん、年少さんの中に加わってくる子どもがいました。

ある年中さん（Aちゃん）の番になりました。その子は、跳びたいけど、ちょっぴり恐怖心もありました。「跳びたいけど・・・ちょっと怖い・・・。」そんなつぶやきも聞こえます。怖いけど、跳びたい・・・そんな揺れる気持ちのAちゃん。年長さんの担任の先生がその思いに寄り添い、「大丈夫。Aちゃんならできるよ。」と声をかけるのですが、動けません。そっと近づくとAちゃんは気付いて「来ないで！あっち行って！」と言いました。「わかったよ。見てるね。」と先生は下がりました。そんな様子を見て、年長さんたちは、なんとか力になるようにジャンプするところを整えようとしていたのですが、「もう！やめて！」と声を荒げるAちゃん。怖さと戦っているの、つい、そんな口調になってしまうのでしょうか・・・。

年長さんは、それでもじっと待っていてくれました。並んでいた年少さんも。本当に誰一人急かすことなく、Aちゃんを待ってくれたのです。そして・・・Aちゃんはジャンプしました。嬉しそうなAちゃん。見ていた私たちも嬉しくなりました。

怖いなあと思いつつながら挑戦できたAちゃん、それを急かすことなく見守り、待つ周りの子どもたち。そし



て、Aちゃんの揺れる心もちに気付き、気持ちに寄り添いながら余計な手出しや口出しはせず、周りの子と共に待つ先生……。その場面の全ての大人や子どもたちが、とても輝いていました。なんて素敵な場면을共有できたのでしょうか。

年長さんみたいにやってみたい！心が動いて、挑戦したAちゃん。心が動いた時に、先生や周りの年長さんたちがそれを受け止めたことで、Aちゃんの思いは実現しました。日々、こういう場面が見られます。小さな出来事ですが、積み重ねることで豊かになっていくことを実感しています。



《6月の保育について》

【3歳児】

- いろいろな感触を楽しんで、解放感を味わう。
- 先生と一緒に自分の身の回りのことをしようとする。

【4歳児】

- 自分の思いや考えを先生や友達に伝えようとする。
- いろいろな素材に触れたり、身の回りの動植物に関心をもったりする。

【5歳児】

- 友達と同じ遊びをする中で、つながりを感じながら遊ぶ。
- いろいろな動植物に興味関心を示し、愛着をもって接す



畑の野菜について

畑の野菜の水やり等、お世話をしてくださり、ありがとうございます。
今年度は、年長さんは、草ひきや観察など、自分たちでできることをやってみようと思っています。（さっそく、きゅうりの風よけは自分たちで取ったり、雑草を取ったりしました。）

しかし、どの学年も、基本的には、親子で、登降園の際に水をあげたり、誘引したり、草引きをしたりとお世話をしてくださるようお願いいたします。

すでに、実がなっている苗もあります。すでに収穫してくださっている方もいらっしゃいますね。ありがとうございます。おいしい野菜を食べていただけたらうれしいです。

水やりは、家からペットボトル等を持ってきていただくと便利です。
お忘れになられた方のために、玄関にペットボトルやジョウロを用意しておくのでご利用ください。

また、誘引用の麻ひもも準備しておくので、お使いください。

お世話をおかけしますが、親子で楽しくお世話をさせていただき、おいしい野菜を食べていただけたらと思います。よろしくお願いいたします。



